

# 日本社会分析学会ニューズレター

2018年4号 [2018年11月20日発行]

発行：日本社会分析学会事務局

〒753-8511 山口市吉田1677-1

山口大学人文学部 桑畑研究室内

編集責任者：桑畑 洋一郎(事務局長)

Tel:083-933-5242(直通)

E-mail: [sasa@jsasa.org](mailto:sasa@jsasa.org)

ホームページ: <http://jsasa.org/>

郵便振替口座:01740-0-49579

(名義)日本社会分析学会

※第136回例会プログラムをお届けします。

## ●第136回研究例会のご案内

### 歓迎の言葉

田代英美 (福岡県立大学人間社会学部)

日本社会分析学会第136回例会を福岡県立大学で開催させていただくことになりました。12月22日(土)・23日(日)と年末になってからの開催ですが、多くの大学では今年の授業は終わった頃かと思われますので、皆様、どうぞご参加ください。

福岡県立大学は福岡県田川市にあります。1992年に、福岡県社会保育短期大学を4年制に移行して1学部3学科(人間社会学部社会学科・社会福祉学科・人間形成学科)で発足し、その後2003年に看護学部ができて2学部構成になりました。社会学科は2009年に公共社会学科と名称を変更して現在に至っています。福岡県立大学は高度福祉社会の構築に資する教育研究を目的とし、そのなかで公共社会学科は公共性の視点を基盤として持続可能な地域社会と国際共生を担う人材の育成を目指しています。人間社会学部各学科の学生数(定員)は1学年50人ですが、人間社会学部所属教員のうち社会学を専門分野とするものは9人を数えます。日本社会分析学会の会員は6人(中村晋介、堤圭史郎、三隅譲二、佐藤繁美、吉武由彩、田代英美)です。

ご存知のとおり、田川市を含む筑豊地方は新旧さまざまな社会問題(炭鉱閉山と産業崩壊、貧困、人口減少や高齢化に伴う地域組織の弱体化、子どもの教育等々)が積み重なっており、今後の地域運営の方向性や担い手をめぐって現在も模索が続いています。例会へのご参加を機に、田川市内・田川地域のさまざまな場所にもどうぞ足をお運びください(福岡県立大学の近くには田川市石炭・歴史博物館や風治八幡宮があります)。

福岡市博多駅・天神バスセンターから本学までJRや西鉄バスで1時間半ほど、北九州市小倉駅・小倉駅バスセンターからもほぼ同じくらいの時間がかかります。公共交通は便利だとは言えませんが、会場は十分に確保いたします。できるだけ多くの会員の方にお出でいただき、活発な議論を展開していただけますよう、会場を準備してお待ちしております。

★ 第 136 回 日本社会分析学会例会プログラム ★

日程：2018 年 12 月 22 日（土）～23 日（日）

会場：福岡県立大学（〒825-8585 福岡県 田川市伊田 4395）

（報告会場:3212 教室、控室:3204 教室※ともに 3 号館 2 階）

※持ち時間は 30 分（報告 20 分：質疑 10 分）が標準です。レジュメや資料は 40 部程度ご準備ください。報告にてプロジェクター、PC が使えます。

※なお、12 月 23 日（日）は生協で「新入生の入学準備説明会」が行なわれるため、学生ホールが開いていません。12：00～13：00 は生協食堂も利用できます。

12 月 22 日(土)

開 会 12:30

自由報告部会I (12:30～14:30)

1. 「大学における留学生支援体制に関する考察」 (S) 巖 璐 (九州大学大学院)
2. 「家族・世帯の再考と『過疎地住民の生活構造における居住地の三層構造』」 (L) 徳野 貞雄 (一般社団法人 トクノスクール・農村研究所)
3. 「結婚移民の社会統合についての分析枠組み」 (S) 津村 江美 (北九州市立大学大学院)

= Coffee Break (10 分) =

自由報告部会II (14:40～16:10)

1. 「東日本大震災における遠方避難者・支援者間のネットワーク再編プロセスに関する調査研究に向けて」 (S) 横田 尚俊 (山口大学)・速水 聖子 (山口大学)・山下 亜紀子 (九州大学)
2. 「東日本大震災からの遠方避難者における当事者間相互支援活動——ひろしま避難者の会アスチカの事例」 (S) 速水 聖子 (山口大学)・横田 尚俊 (山口大学)・山下 亜紀子 (九州大学)
3. 「地域の連帯に基づく災害支援活動の分析——福岡県大牟田市の事例」 (S) 山下 亜紀子 (九州大学)・速水 聖子 (山口大学)・横田 尚俊 (山口大学)

= Coffee Break (10 分) =

自由報告部会III (16:20～17:50)

1. 「要支援者等軽度者の地域生活における住民主体のサービスの役割に関する一考察」 (S) 藤島 法仁 (長崎短期大学)
2. 「大学移転後の地域変容と地域住民——九州大学箱崎キャンパス移転を事例に」 (S) 高寄 浩平 (九州大学大学院)
3. 「性的空想を通じた親密性パラダイム批判の可能性——「リョナ 2 板」の言説分析を中心に」 (S) 松浦 優 (九州大学大学院)

懇親会 18:30～20:30 「稚加栄」 (田川市番田町 6-23。電話：0947-42-1245)

※福岡県立大学から徒歩 5 分程度です。 会費 (有職者 5,000 円、有職者以外 3,000 円)

12 月 23 日(日)

自由報告部会IV (10:30～12:00)

1. 「当事者と臨床試験——HTLV-1 関連疾患当事者への調査を元に」 (S) 桑畑 洋一郎 (山口大学)
2. 「女子大学生／専門学校生における恋愛積極性」 (S) 中村 晋介 (福岡県立大学)
3. 「PBL 教育における震災クロスロードの活用」 (S) 三隅 一人 (九州大学)

閉 会 12:00

## ●会場までの交通案内

### ◆車

#### 【福岡市方面から】

国道 201 号（八木山バイパス経由） 下伊田交差点で右折

#### 【北九州方面から】

九州自動車道の八幡 IC から本学まで約 20 分

九州自動車道の小倉南 IC から本学まで約 30 分

### ◆JR

#### 【博多方面から】

博多駅→田川伊田駅（約 1 時間 20 分）徒歩約 15 分

#### 【小倉方面から】

小倉駅→田川伊田駅（約 1 時間）徒歩約 15 分

※田川伊田駅では交通系 IC カードの利用ができません。

### ◆西鉄バス

#### 【福岡（天神）方面から】

西鉄天神高速バスターミナル→福岡県立大学（約 1 時間 25 分/構内直行便）

## ●宿泊

大学から徒歩圏内のホテルはあまり多くはありません。主なものと以下の通りです。

HOTEL AZ 福岡田川店	〒825-0012 福岡県田川市日の出町 1-7	0947-42-0301
ビジネスホテル ロイヤルイン扇	〒825-0018 福岡県田川市番田町 7-3	0947-46-0737

●会場案内図 (大学ウェブサイトより)



会場 (3212 教室) と会員控室 (3204 教室) は 3 号館 2 階で

12 月 23 日 (日) は休憩所として学生ホールが利用できます。食堂も 12:00~13:00 は利用可能です。

自家用車は正門から入って駐車場に停めてください。